

森川ヤスエさんに期待します

地道な活動による
政治姿勢に惹かれる

神戸八丁目 衣斐弘行

森川ヤスエさんの街頭演説を何度か聴いたが、その政治姿勢がはつきりしていて惹かれる。

しかし、その主張は決して声高ではない。それは森川さんが女性であるという一面もあるが、それよりむしろこれまでの地道な政治活動が、そのバックボーン（背骨）にあり、多くの実績があることを私たちは知っている。
これまでの歩みを県政にも活かしてくれることを期待する。



頑張れ
ヤスエさん！

神戸五丁目 野崎洋子



子育て真最中に市議になって24年、自らの暮らしに根差した議員活動は、どんなときにも愛情深いものだったと思います。

子どもたちの幸せを願い、高齢者の健康や日々の不安に寄り添い、『安心して暮らせる鈴鹿』を求めて走り続けた日々。この経験を生かし今度は県議会へ挑むのですから大きな決断だったと思います。

みんなの笑顔のために一生懸命になれる議員の仕事はまさに「ヤスエさんの天職」。女性ならではの感性と24年間の経験を、ぜひ県議会で生かしてほしいと心から願っています。

がんばれ!!ヤスエさん!!



中学校給食実現でも
"初志貫徹"

住吉町 高橋由美子

私が森川ヤスエさんを知ったのは、中学校給食実現をめざす活動の中でした。

私は活動を離れ、すっかり中学校給食の事を忘れてしまいましたが、あきらめずに実現させた方々の中に森川さんがいたので。"初志貫徹" 本当にすごい人だと感じしました。

森川さんの活動を見てみますと、筋を曲げない！ぶれない！そして誠実。絶えず、弱者に目を向け頼りになる人だと思っています。県に移っても活躍してくれることを期待しております。

女性議員の
誕生が楽しみ



土師町 瓜生恵美子

市議となられてから常に私たち市民に寄り添って声掛けしてくださいましたよね。県レベルでないと解決できないことが沢山あるということで今回の挑戦。

本当に嬉しいです。女性の悩み事は女性に聞いてもらいたい！優しくあたたかい女性議員が誕生する事とても楽しみみです。

平和行進でも良くご一緒しました。誰よりも強く平和を願っている森川さん、これからもよろしく願います。私も列の後方に必ず並びます。



あります。

市民県民の願い、市町の施策の応援をする事は、市議会で学ばせていただいたからこそできる仕事だと思っています。

鈴鹿市議会に日本共産党3議席を確保し、連携して鈴鹿市民の声を県政へ届けたいと思っています。

みなさまのお力をたくさん貸してくださいることを心からお願ひ申し上げます。
わたくしも全力で頑張ります。

鈴鹿市議会議員

こんにちは

森川ヤスエ です



【略歴】 沖縄県生まれ。日大通信教育部商学部卒。結婚して鈴鹿へ。1975年 日本共産党へ入党、1995年 鈴鹿市議会議員当選、現在6期目。現在は夫と二人暮らし。

女性の声を 県政へ

日本共産党

鈴鹿民報

森川ヤスエさんの経歴と活動をお知らせします。
2018年秋号外 発行責任者 辻井良和 TEL 386-0529

生活相談は森川ヤスエ事務所へ

鈴鹿市矢橋3丁目10-34
TEL 384-3740 FAX 384-2907



憲法を生かし、暮らしを守る県政に 女性の声を県政へ届けます

日本共産党 森川ヤスエ



見直された長良川河口堰の鈴鹿市導水事業。

無駄な公共事業のチエック



鈴鹿市職員で「男女別賃金差別裁判」をされた山本和子さんを支援。その後、女性職員の処遇改善、女性管理職比率向上などにも取り組む。

男女平等、女性の地位向上へ



中学校給食を第2給食センターで試食。

中学校給食実現

★中学校給食を実現する会の皆さんの2回の市議会請願署名活動を支援し、市議会では「学校給食は教育である」と、繰り返し質問。

みなさんと共に頑張りました。

私の重点政策

- 子ども医療費、中学卒業まで窓口無料に障がい者医療費、窓口無料に
- 子どもの学びを応援する奨学金制度
- ベット数を減らさず、医療・介護の充実
- 交通安全対策。消えた白線、道路標識、信号や横断歩道の整備
- 地域公共交通システムへの支援
- 防災減災対策の強化と被災者支援の充実
- 市町の国保会計への支援
- 無駄な海外視察は中止



**子どもは宝・高齢者は社会の功労者
子どもの育ちを応援する県政に**

★不正な同和行政の見直し。間違った同和教育・保育の中止。三重県解放保育研究会からの脱退。

公平公正な市政



消えた横断歩道や停止線を市議会でも指摘。



長太の排水樋門、排水機で浸水被害解消。



危険な交差点に信号機設置。

安心・安全な街に

★子ども医療費無償化/窓口無料化。
★小中学校にエアコン設置

子育て支援



温かく、明るく、頼れる女性

大久保町 稲垣 恵美子

森川ヤスエさんってどんな人？彼女の「市政だより」のタイトル「女性は太陽」そのもの、太陽のような女性だ。とにかく温かい。

生活相談は丁寧で、骨惜しみしない。そしてそうした問題を、きちんと施策として解決する。

とにかく明るい。

駅前の署名活動では、高校生のグループが、ヤスエさんの笑顔に立ち止まって、「この改憲の怖いところはね」の語りに耳を傾ける。

とにかく頼れる。

そんな彼女にこそ、県議会で活躍してほしい。



**「平和な社会」は女性の願いです。
安倍内閣の9条改憲ストップ**

